

令和7年度取組結果

【第5期 地球温暖化対策地方公共団体実行計画(事務事業編)最終報告】

御殿場市では、平成21年度から御殿場市環境マネジメントシステム(EMS)を制定・運用し、環境推進活動を実施しています。

本システムは、市のすべての施設・組織・職員を対象として、事務及び事業活動に伴う環境の向上及び環境への負荷を継続的に低減するものです。

【市直営施設及び指定管理施設】

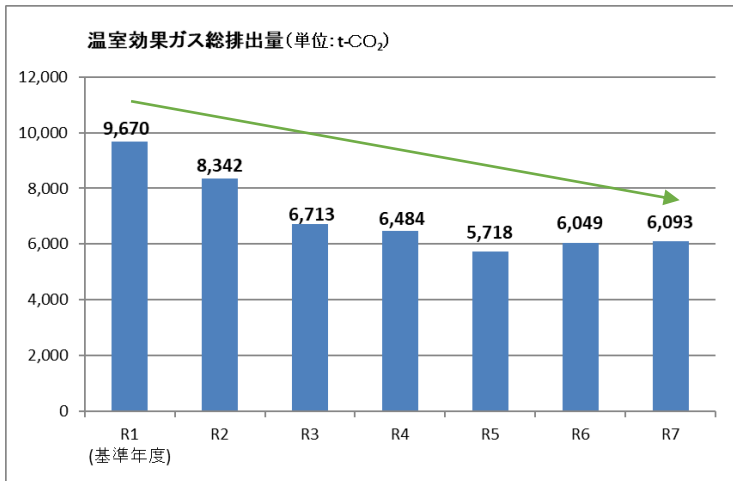
環境の向上及び環境負荷の低減に関する取組項目		目標		R6実績	R7実績 (R1年度比)	目標達成の有無	
		目標値	基準値(R1)				
省エネルギー・省資源の推進	温室効果ガス総排出量の削減 [単位：t-CO ₂]	令和7年度までに令和元年度比で86%削減	9,670	6,049	6,093 (▲37.0%)	未達成	
	電気使用による削減 [単位：t-CO ₂]	令和7年度までに令和元年度比で100%削減	8,280	4,207	4,259 (▲48.6%)	未達成	
	電気使用量(ゼロカーボン電力含む) [単位：MWh]		18,198	18,883	18,480		
	公用車燃料使用量による削減(走行距離を含む) [単位：t-CO ₂]	令和7年度までに令和元年度比で5%削減	263	185	173 (▲34.3%)	達成	
	燃料使用量 [単位：ℓ]		105,559	73,488	69,466		
	その他の燃料(A重油、灯油、都市ガス、LPG、ガソリン、軽油)による削減 [単位：t-CO ₂]	令和7年度までに令和元年度比で5%削減	1,127	1,657	1,661 (+47.4%)	未達成	
	紙使用量の削減 [単位：kg]	令和7年度までに94,784kg以下(令和元年度実績以下)	94,784	91,341	84,750 (▲10.6%)	達成	
	水使用量の削減 [単位：m ³]	令和7年度までに187,567m ³ 以下(令和元年度実績以下)	187,567	163,902	164,950 (▲12.1%)	達成	
	廃棄物の減量化・リサイクルの推進	可燃ごみ排出量の削減 [単位：kg]	令和7年度までに191,896kg以下(令和元年度実績以下)	191,896	189,660	177,679 (▲7.4%)	達成
	グリーン購入の推進		令和7年度までに適合品調達率75%以上	72.6%	87.2%	76.6%	達成

環境マネジメントシステムの取組項目を、電気使用量、公用車燃料使用量、暖房等に利用するその他燃料使用量からなる「温室効果ガス総排出量」、「紙使用量の削減」、「水使用量の削減」、「可燃ごみ排出量の削減」及び「グリーン購入の推進」とし、それぞれ削減目標等を設定しています。

令和7年度は第5期地球温暖化対策地方公共団体実行計画(事務事業編)の最終年度です。令和元年度を基準年度とし、令和7年度までに温室効果ガスの排出量を86%削減する目標でしたが37.0%削減という結果でした。第5期計画の検証を行い、今年度からスタートした第6期計画目標達成に向け、より一層の取組を行ってまいります。

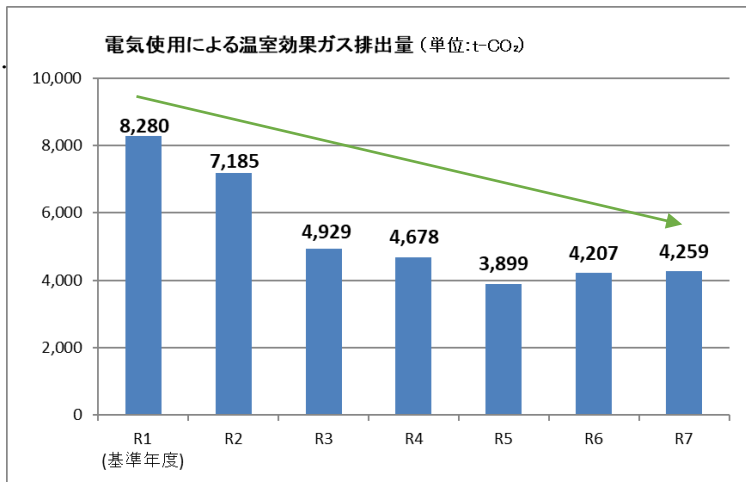
1 省エネルギー・省資源の推進

(1) 温室効果ガス総排出量の削減 (未達成)



温室効果ガス総排出量は、前年度に比べ 44t-CO₂(0.7%)の増、基準年度(令和元年度)に比べ 3,577t-CO₂(37.0%)の減となった。

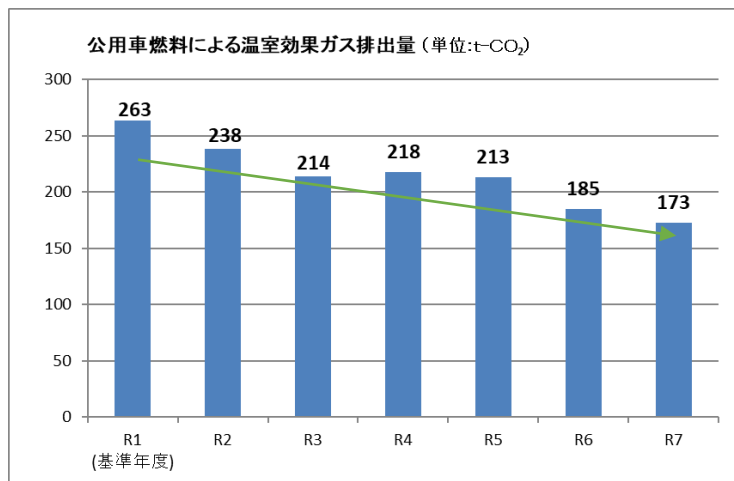
A 電気使用による削減 (未達成)



電気使用量に起因する温室効果ガス排出量は、前年度に比べ 52t-CO₂(1.2%)の増、基準年度(令和元年度)に比べ 4,021t-CO₂(48.6%)の減となった。

実際に使用している量は減少しているが、CO₂排出係数が前年度より高いため、温室効果ガスの排出量が増加した。

B 公用車燃料による削減 (達成)

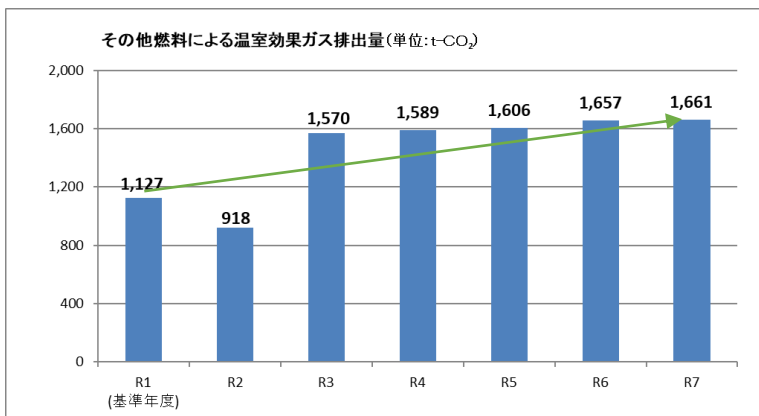


公用車の燃料使用による温室効果ガス排出量は、前年度に比べ 12t-CO₂(6.5%)の減、基準年度(令和元年度)に比べ 90t-CO₂(34.3%)の減となった。

公用車の台数の減少や、電気自動車の導入が使用量の削減に繋がっている。

引き続き、職員のエコドライブの意識を高め、使用量の削減に努めたい。

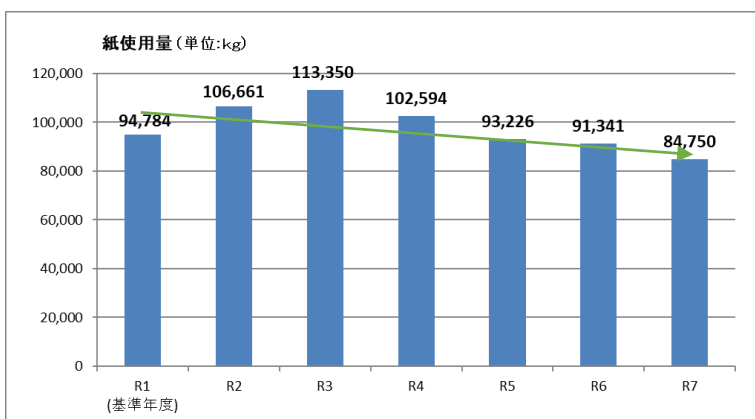
C その他燃料による削減 (未達成)



その他燃料使用量に起因する温室効果ガス排出量は、前年度に比べ 4t-CO₂(0.3%)の増、基準年度(令和元年度)に比べ 534t-CO₂(47.4%)の増となった。

前年度から微増した要因は、節電意識の向上のため、冬季のエアコン使用を控え、ガス暖房や灯油ストーブを併用していることが増加に繋がった。

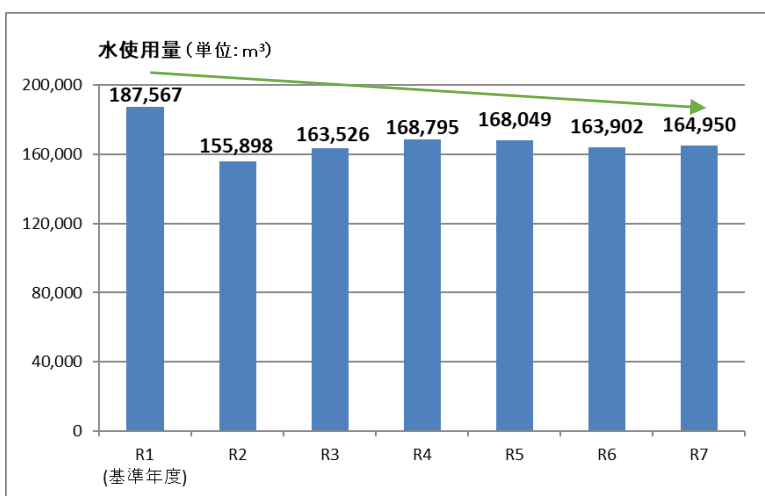
(2) 紙使用量の削減 (達成)



紙使用量は、前年度に比べ 6,592kg (7.2%)の減、基準年度(令和元年度)に比べ 10,034kg (10.6%)の減となった。

スマートディスカッションや ICT の活用により電子媒体の使用が定着したことや、印刷数を精査したことにより減少に繋がった。

(3) 水使用量の削減 (達成)



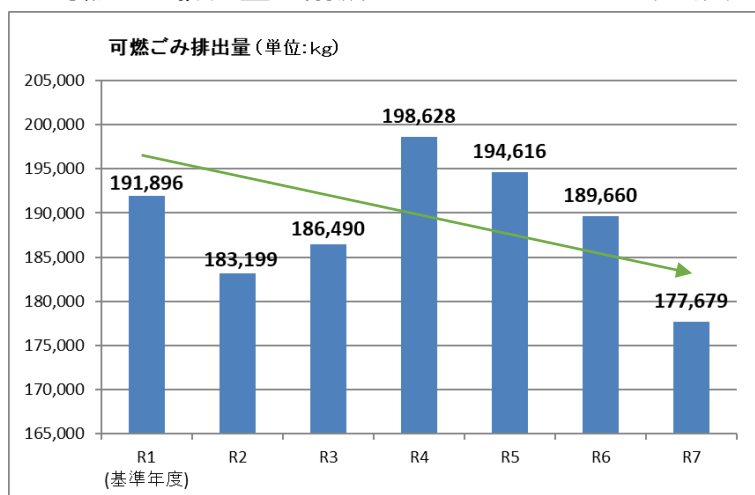
水使用量は、前年度に比べ 1,048 m³ (0.6%)の増、基準年度(令和元年度)に比べ 22,617 m³ (12.1%)の減となった。

職員はもちろんのこと、園児や生徒、イベント参加者や施設利用者の節水への意識の高さが、水の使用量の削減に繋がった。

2 廃棄物の減量化・リサイクルの推進

可燃ごみ排出量の削減

(達成)



可燃ごみ排出量は、前年度に比べ 11,981kg (6.3%) の減、基準年度 (令和元年度) に比べ 14,217kg (7.4%) の減となった。

本庁舎はもちろんのこと、イベント時や指定管理施設でも自分のごみは持ち帰ることを徹底し、可能な限り再資源化したことにより可燃ごみの排出量が減少した。